

2022年度 学校評価報告書

(自己評価・学校関係者評価及び次年度方針)

2023年3月31日

同志社女子中学校・高等学校

学校評価委員会

はじめに

学校教育法及び同施行規則に基づき、本校において学校評価を実施するため、2022年11月～12月、中学1年～3年の生徒と保護者、高校1年～3年の生徒と保護者、本校教職員を対象に「学校評価アンケート」を配布し、2023年2月に結果を集約しました。同時に父母の会常務委員に学校関係者評価を実施して頂きました。この文書は本校の学校評価委員会が分析したものです。

同志社女子部は、英学校設立の翌1876年に始まり、1877年に新島襄が校長となり同志社女学校と改称。その後、本校と同志社女子大学に至っています。新島が描いたような世界に広く活躍・貢献する女性の養成を目指しています。

今回の学校評価は本校の現状及び課題を再認識する契機として位置づけ、本校が大事にしてきた教育内容が連綿として守られているかを検証する上で大いに役立つものといえます。また、そのことがステークホルダーである生徒、保護者、他の学校関係者に対する説明責任の一環として位置づけられ、教育の質の保証を確固たるものとするために、さらなる改善に役立てていきます。

1. 建学の精神

帰国した新島襄は1875年に同志社英学校を設立。学生はわずか8名でした。新島の願いは「良心を手腕に運用する人物の養成」。信念と独立心を持ち、安易に人に左右されない学生を、型にはめずに大きく育てようと考えたのです。1890年、新島は46歳でその生涯を終えましたが、一人ひとりの人格を尊重する教育方針は、今もなお貫かれています。

- (1)キリスト教主義 : 良心を手腕に運用する、キリスト教に基づいた全人教育
- (2)自由主義 : 一人ひとりが自らの個性を発揮できる環境づくり
- (3)国際主義 : 新島の精神を継承した、世界で活躍する真の国際人の養成

2. スクール・ポリシー

建学の精神を踏まえ、より具現化するために2022年4月、以下のスクール・ポリシーを制定しました。

■「グラデュエーション・ポリシー」(卒業時に身につける力)

聖書にいう「地の塩」「世の光」を実践する女性として、社会の各方面でその能力に応じて奉仕する人物の輩出を目指します。

■「カリキュラム・ポリシー」(教育方針)

- (1) 「キリスト教主義」、「自由主義」、「国際主義」を教育理念とし、智育、徳育、体育を調和的に実践する全人格教育を行います。
- (2) 一人ひとりの個性を尊重し、単に学力に優れているだけでなく、キリスト教精神に基づく良心教育で身につけた主体性のある人間として、学んだ知識を運用する力を育みます。
- (3) 規律ある学校生活を通して、自らを律して行動する力や高い倫理観、自治自立の精神や他者尊重、社会貢献の精神を涵養する教育を行います。
- (4) 6年一貫教育のメリットを活かしたカリキュラムにより、探究的な学びを実践し、確かな学力を育成する教育活動を行います。
- (5) 国際主義教育に積極的に取り組み、確かな英語力を育み、国際感覚豊かでグローバルな視点をもつ人物を育成する教育活動を展開します。
- (6) 学校行事や宗教行事、課外活動、高大連携講座やボランティア活動などを通して視野を広げ、主体性と協働意識を育み、自ら考え行動する力や実践力が身につく教育活動を行います。

■「アドミッション・ポリシー」(求める生徒像)

- (1) 本校の教育方針を理解する生徒
- (2) 基礎学力を有し、知的探求心や知的好奇心が旺盛な生徒
- (3) 主体的、積極的、協働的に行動できる生徒
- (4) 他者を尊重し、社会貢献の意識が高い生徒

3. 2022年度の学校目標

建学の精神の具現化を目指し、本校のスクール・ポリシーの実現を図るため、2022年度は以下の内容を学校目標に掲げて、教育活動に取り組みました。

- (1)キリスト教主義に基づく全人教育
- (2)国際感覚豊かなグローバルリーダーの育成
- (3)同志社精神が息づく自由闊達な女子教育
- (4)地域・家庭との連携を深め、分掌・学年・教科の協働体制の構築

■2022年度 学校目標と具体的方策及び評価指標

評価項目	具体的方策	方策の評価指標
づ く リ 全 ス ト 教 育 主 義 に 基	聖書を学ぶ時間を通し、キリスト教主義の理解を深める。	「キリスト教主義の教育を大切にしている」の評価が70%以上。
	行事(文化祭、体育祭など)を通じて、一人ひとりの個性を発揮するとともに、お互いを尊重する風土を醸成する。	行事、生徒会活動の満足度70%以上。学校が楽しい、いじめなどの問題がないが70%以上。
	個性に応じた特別教育(クラブ活動など)の場を設け、一人ひとりの個性を伸ばす活動の場を提供する。	クラブ活動の種類が多く、積極的に取り組んでいるとの評価が70%以上。施設・設備が充実しているの満足度が70%以上。
育 口 成 際 バ 感 ル 覚 リ 豊 か ダ グ の	海外留学、海外語学研修を通して、国際理解を促進するとともに、国際社会への興味関心を深める。	海外語学研修、留学等の経験者が全校生徒の10%以上。グローバル教育の満足度が70%以上。
	海外提携校との交流を促進し、日常の学校生活のなかで国際理解を深め、国際人としての素養が身につくようにする。	毎年、留学生を受け入れ、在校生との交流を図っている。
	コミュニケーションツールとしての英語教育に力を入れ、読む、書く、聞く、話す能力を授業や課外の活動によって習得できるようにする。	英会話の授業時間を確保し、各種英語検定の機会を提供する。卒業時のTOEIC500点以上が50%以上。
自 由 志 闊 社 達 精 な 神 女 が 息 づ く 教 育	異学年交流、縦割りによる活動を推奨し、社会性、協調性、リーダーシップを醸成する。	異学年交流、縦割りの機会があり、内容・種類が多彩なこと。
	社会の各方面でその能力に応じて「人のために」奉仕する女性を育てる。	「徳育」を重視しつつ、リベラル・アーツコースと理科系カリキュラムのワイルド・ローヴァーコースの2コース制を実施し、進路の選択肢が広い。
	高大連携によって、将来の仕事や学問に対する興味関心の喚起を図り、進路選択を考える機会を提供していく。	同志社大学、同志社女子大学に関する情報提供を行い、高大連携授業を実施する。併せて進路講演会等を開催する。
の 年 を 地 構 ・ 深 域 築 教 め ・ 科 ・ 家 庭 の 分 協 掌 と 働 ・ の 体 学 連 携 制	地域活動への積極的参加を促し、保護者に対する情報発信の頻度を高め、教育活動の理解を促進する。	ボランティア活動の参加を推奨し、父母の会等の連携を図る。家庭向けの情報発信を積極的に行う。
	分掌、教科、学年会議を定期的実施し、課題解決に向けて迅速な対応をする。	教職員からの評価で、協働体制ができているとの評価が70%以上。
	学校評価を通じて、今年度の重点目標のPDCAサイクルを構築する。	学校評価の実施と情報公開を行っている。学校評価委員会による点検の実施、課題の抽出、情報公開の評価が70%以上。

4. 2022年度 学校評価アンケート結果と分析

学校評価を行うにあたり、中学1年～3年の生徒と保護者、高校1年～3年の生徒と保護者、そして教職員を対象に「学校評価アンケート」を実施しました。アンケートは、総合満足度、学校生活、生徒指導、学習指導、進路指導、グローバル教育について質問しています。（中学生は735名、中学の保護者は646名、高校生は771名、高校の保護者は618名、教職員は77名が回答）

(1)総合満足度

総合満足度は「ロイヤリティ」（本校を友人・知人にすすめますか）と「満足度」（本校に入学してよかったですか）の平均値で算出しています。保護者と教職員の「満足度」は、お子様もしくは生徒が（入学してよかったですか）の評価となっています。生徒、保護者、教職員の総合満足度は、肯定的評価が90%前後と高い水準を示しています。生徒と保護者は、中学と高校ともに肯定的評価が90%以上と驚異的な高さでした。

(2)中学校

中学校の領域別評価をみると、生徒は学校生活、生徒指導、学習指導、グローバル教育、保護者は学校生活、生徒指導、学習指導について、80%以上が肯定的評価と高くなっており、満足度の高い様子が伺えます。生徒は進路指導の評価も75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。他方、保護者は進路指導、グローバル教育について、30%前後が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

(3)高等学校

高等学校の領域別評価をみると、学校生活、生徒指導、学習指導、進路指導について、生徒と保護者は80%前後が肯定的評価と高くなっており、満足度の高い様子が伺えます。他方、グローバル教育について、生徒と保護者は30%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

教職員は学校生活、学習指導について、80%前後が肯定的評価と高くなっています。生徒指導、進路指導、グローバル教育について、30%前後が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

(4) 学校生活について

中学生は、学校が楽しい、特色ある教育、建学の精神の教育、いじめが少ない、クラブ活動、文化・体育祭、体育館・グラウンド、図書・情報センター、トイレ、食堂について、80%以上が肯定的評価と高くなっており、満足度の高い様子が伺えます。礼拝も75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。校外学習・修学旅行について、30%弱が否定的評価(無回答を含む)となっており、今後の課題といえます。

高校生も同様に学校生活について高い満足度を示しています。学校が楽しい、特色ある教育、建学の精神の教育、いじめが少ない、クラブ活動、文化・体育祭、体育館・グラウンド、図書・情報センター、トイレについて、80%以上が肯定的評価と高くなっており、満足度の高い様子が伺えます。校外学習・修学旅行、食堂、礼拝についても、80%弱が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。

中学と高校の保護者は、学校が楽しい、特色ある教育、建学の精神の教育、いじめが少ない、クラブ活動、文化・体育祭、体育館・グラウンド、図書・情報センター、トイレについて、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。礼拝も75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。他方、コロナ禍の影響により日程や行先変更となった校外学習・修学旅行について、30%弱が否定的評価となっており、今後の課題といえます。再開した食堂についても、40%弱の否定的評価があり、早急に対応すべき課題といえます。

教職員は、ほとんどの項目で高い評価をしています。学校が楽しい、特色ある教育、建学の精神の教育、クラブ活動、文化・体育祭、校外学習・修学旅行、図書・情報センター、トイレ、礼拝について、80%以上が肯定的評価となっており、高い傾向を示しています。食堂については、50%強が否定的評価となっており、今後の課題となっています。

(5) 生徒指導について

中学生は、身だしなみ、携帯モラル、人権教育、性的指向、個人情報、事件・地震対応、緊急時の連絡網、不審者対応について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。挨拶は75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。他方、担任以外への相談について、30%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

高校生は、携帯モラル、人権教育、性的指向、個人情報、事件・地震対応、緊急時の連絡網、不審者対応について、80%前後が肯定的

評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。身だしなみは75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。他方、挨拶、担任以外への相談について、30%前後が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

中学の保護者は、一部を除いて肯定的評価が高い傾向を示しています。身だしなみ、携帯モラル、人権教育、性的指向、個人情報、不審者対応について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。挨拶、事件・地震対応も75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。他方、担任以外への相談、緊急時の連絡網について、30%前後が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

高校の保護者は、携帯モラル、人権教育、性的指向、個人情報、不審者対応について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。身だしなみ、事件・地震対応も75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。挨拶、担任以外への相談、緊急時の連絡網について、30%弱が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

教職員は項目によって評価が分かれます。人権教育、個人情報について、80%以上が肯定的評価となっており、高い傾向を示しています。担任以外への相談、携帯モラル、事件・地震対応、緊急時の連絡網について、75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。挨拶は70%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。身だしなみ、性的指向、不審者対応も30%前後が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

(6)学習指導について

中学生は、満足度の高い様子が伺えます。先生の話し方、質問対応、評価基準の明示、小テスト・補習、理科教育、自習環境について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。読書指導も75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。

高校生は、一部を除いて評価が高く、満足度の高い様子が伺えます。先生の話し方、質問対応、評価基準の明示、小テスト・補習、理科教育、自習環境について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。他方、読書指導は30%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

中学の保護者は、一部を除いて評価が高く、満足度の高い様子が伺えます。授業が充実、質問対応、評価基準の明示、小テスト・補習、自習環境について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。読書指導は30%が否定的評価となっており、今

後の課題といえます。

高校の保護者は、一部を除いて評価が高く、満足度の高い様子が伺えます。授業が充実、質問対応、評価基準の明示、小テスト・補習、自習環境について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。読書指導は30%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

教職員は多くの項目について、80%以上が肯定的評価となっており、高い傾向を示しています。読書指導は30%弱が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

(7)進路指導について

進路指導について、中学生は、進学情報、キャリア教育、進路行事について、75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。目標設定は、30%弱が否定的評価(無回答を含む)となっており、今後の課題といえます。

高校生は、すべての項目について肯定的評価が80%以上あり、満足度の高い様子が伺われます。同志社大学・同志社女子大学の情報について、90%以上が肯定的評価となっており、充実している様子が伺えます。

中学の保護者は、否定的評価が多くみられ、より丁寧な情報提供と対応が必要といえます。目標設定と進路行事は30%強が否定的評価(無回答を含む)になっており、今後の課題といえます。進学情報とキャリア教育は25%強が否定的評価(無回答を含む)になっており、今後の課題といえます。

高校の保護者は、すべての項目で肯定的評価が80%前後あり、満足度の高い様子が伺われます。同志社大学・同志社女子大学の情報について、90%が肯定的評価をしており、充実している様子が伺えます。進学情報も85%以上が肯定的評価と高い傾向を示しています。

教職員は、低い傾向を示しています。同志社大学・同志社女子大学の情報は75%が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。進学情報は70%強と肯定的評価がやや低くなっており、留意すべきものといえます。目標設定、キャリア教育、進路行事は20~30%の否定的評価(無回答を含む)があり、今後の課題といえます。

(8) グローバル教育について

グローバル教育について、中学生は、海外文化の紹介、外国語によるコミュニケーション、外国語4技能、海外留学、GTEC等の資格について、80%前後が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。

高校生は、否定的評価が多くみられ、懸念されます。きめ細かい対応が必要といえます。TOEIC等の資格について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。海外文化の紹介は40%強、外国語によるコミュニケーションと海外留学は30%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。外国語4技能について、20%強が否定的評価となっており、留意すべきものといえます。

中学の保護者は、項目によって評価が分かれます。外国語によるコミュニケーション、外国語4技能について、80%以上が肯定的評価となっており、満足度の高い様子が伺えます。海外文化の紹介は75%以上が肯定的評価となっており、十分な様子が伺えます。海外留学は30%強、GTEC等の資格は20%強が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

高校の保護者はグローバル教育について評価が低く、より丁寧な情報提供や対応に心掛けなくてはなりません。海外文化の紹介、外国語によるコミュニケーション、外国語4技能、海外留学について、40%前後が否定的評価となっており、今後の課題といえます。TOEIC等の資格は30%弱が否定的評価となっており、今後の課題といえます。

教職員はグローバル教育について、評価が低い傾向になっています。海外文化の紹介は50%弱、外国語によるコミュニケーション、外国語4技能、海外留学、GTEC・TOEIC等の資格は30%前後が否定的評価(無回答を含む)となっており、今後の課題といえます。

■資料(2022年度 学校評価アンケート結果)

(単位: %)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		学校に行くのが楽しい	この学校には、他の学校にない特色がある	この学校は、建学の精神であるキリスト教主義を大切にしている	この学校は、いじめなどの問題が少ない	この学校は、クラブ活動に積極的に取り組んでいる	文化祭・体育祭は楽しく行えるよう工夫されている	校外学習・修学旅行は楽しく行えるよう工夫されている	教室、特別教室、体育館やグラウンドなどの施設が充実している	図書・情報センターが充実している	トイレが清潔に管理されている	食堂が充実している	礼拝での奨励・お祈りから学ぶことが多い	生徒は挨拶をよくしている	生徒は校則で定められた正しい身だしなみ(頭髪、服装など)をしている
中学・生徒	よくあてはまる	60.1	66.8	81.4	58.9	61.4	72.0	42.4	67.3	81.5	87.9	48.4	36.5	29.7	33.9
	ややあてはまる	29.9	29.0	16.9	33.6	32.5	21.6	30.2	25.3	15.9	10.9	35.9	42.3	45.7	47.2
	あまりあてはまらない	8.7	3.5	1.2	5.9	5.0	4.8	11.3	6.4	1.6	0.5	11.8	14.8	20.4	15.5
	まったくあてはまらない	1.0	0.4	0.1	1.0	0.4	1.1	4.5	0.5	0.4	0.3	2.0	5.7	2.6	2.9
	無回答	0.3	0.3	0.4	0.7	0.7	0.5	11.6	0.4	0.5	0.4	1.8	0.7	1.6	0.5
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高校・生徒	よくあてはまる	55.4	61.6	72.9	59.5	45.1	55.1	39.3	52.9	66.9	71.6	41.9	37.4	20.5	24.9
	ややあてはまる	31.5	32.8	24.6	34.1	43.1	33.2	40.5	34.0	28.7	23.9	35.9	42.2	42.9	50.1
	あまりあてはまらない	8.9	4.5	1.6	4.4	9.6	7.9	15.6	10.1	3.2	3.2	16.9	16.2	28.7	19.7
	まったくあてはまらない	4.0	1.0	0.9	1.4	1.8	3.5	4.3	3.0	1.2	0.9	5.3	4.0	7.3	5.3
	無回答	0.1	0.0	0.0	0.5	0.4	0.3	0.4	0.0	0.0	0.4	0.0	0.3	0.6	0.0
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
中学・保護者	よくあてはまる	64.4	63.6	79.9	50.2	49.4	49.4	28.5	64.4	72.0	86.7	21.1	26.9	30.3	31.9
	ややあてはまる	28.3	31.9	18.4	39.3	39.5	40.1	44.3	30.3	23.8	12.2	40.1	52.3	44.7	51.5
	あまりあてはまらない	5.6	3.4	0.8	4.8	9.0	8.0	15.9	4.3	2.2	0.2	29.6	17.6	17.5	12.8
	まったくあてはまらない	0.9	0.2	0.3	1.5	0.8	1.2	4.6	0.6	0.8	0.5	6.0	1.5	2.6	1.7
	無回答	0.8	0.9	0.6	4.2	1.4	1.2	6.7	0.3	1.2	0.5	3.3	1.5	4.8	2.0
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高校・保護者	よくあてはまる	56.6	55.5	73.6	45.6	35.6	42.6	27.5	55.2	57.1	75.1	21.0	31.2	27.2	25.9
	ややあてはまる	32.5	39.8	23.6	43.5	48.1	38.3	42.9	35.6	37.5	21.8	40.6	45.5	44.5	52.3
	あまりあてはまらない	9.2	4.2	2.1	7.4	13.8	16.5	22.3	7.3	3.6	1.8	27.8	18.8	20.9	17.8
	まったくあてはまらない	1.0	0.2	0.2	0.5	1.6	1.9	4.5	0.8	0.0	0.0	7.0	1.5	3.1	2.1
	無回答	0.6	0.3	0.5	2.9	1.0	0.6	2.8	1.1	1.8	1.3	3.6	3.1	4.4	1.9
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
教職員	よくあてはまる	66.2	59.7	68.8	27.3	29.9	48.1	33.8	39.0	79.2	77.9	9.1	49.4	1.3	15.6
	ややあてはまる	29.9	32.5	27.3	62.3	59.7	45.5	55.8	45.5	16.9	16.9	35.1	44.2	22.1	51.9
	あまりあてはまらない	2.6	3.9	0.0	5.2	7.8	2.6	2.6	10.4	1.3	1.3	41.6	2.6	58.4	27.3
	まったくあてはまらない	1.3	3.9	3.9	1.3	1.3	3.9	2.6	5.2	2.6	3.9	7.8	2.6	16.9	5.2
	無回答	0.0	0.0	0.0	3.9	1.3	0.0	5.2	0.0	0.0	0.0	6.5	1.3	1.3	0.0
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

		15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
		担任の先生以外にも保健室や面談室等で、気軽に相談できる先生がいる	携帯電話やインターネットなどの利用におけるモラルについて学ぶ機会がある	人権について学ぶ機会が多ある	生徒は性的指向や性自認について、嫌な思いをすることはない	先生は他の人に知られたくない秘密を守ってくれる	事件・地震などが起こった場合、どう行動したらよいか知らされている	緊急時の連絡網はしっかり整備されている	門衛所、防犯カメラの設置等、不審者侵入に対するしくみが整っている	先生の話し方は、ハッキリとしていて聞き取りやすい	授業でわからないことについて、先生に質問しやすい	成績評価の仕方や基準について、事前に示されている	小テストや日々の補習が充実している	国語の授業や図書・情報センターなどで読書指導がされている	実験・実習・観察など理科教育が充実している
中学・生徒	よくあてはまる	34.8	65.6	62.4	75.8	58.0	44.2	45.9	53.2	70.7	53.2	53.5	73.7	38.0	71.2
	ややあてはまる	33.1	28.7	31.6	19.3	28.8	38.9	37.0	35.6	21.5	33.5	36.7	23.5	40.4	25.0
	あまりあてはまらない	22.7	4.4	4.8	2.0	6.1	13.3	9.5	6.3	5.0	11.4	7.6	1.6	18.4	2.6
	まったくあてはまらない	6.8	0.4	0.3	0.8	0.8	1.6	1.9	1.2	2.1	1.5	0.8	0.5	1.9	0.3
	無回答	2.6	1.0	1.0	2.0	6.3	1.9	5.7	3.7	0.8	0.4	1.4	0.5	1.2	1.0
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.9
高校・生徒	よくあてはまる	31.9	46.8	53.0	65.4	53.0	38.7	37.6	45.3	60.4	52.3	43.3	50.1	28.3	46.3
	ややあてはまる	38.3	41.4	37.2	29.1	37.9	43.2	42.2	40.6	29.4	36.7	42.2	41.6	35.5	39.8
	あまりあてはまらない	20.8	10.0	8.7	3.8	6.1	13.9	15.6	11.2	6.7	8.4	12.2	6.4	26.6	10.8
	まったくあてはまらない	8.8	1.7	1.0	1.4	2.5	4.2	3.8	2.6	2.5	2.5	2.1	1.8	9.1	3.0
	無回答	0.3	0.1	0.0	0.4	0.5	0.1	0.9	0.4	1.0	0.1	0.3	0.1	0.5	0.1
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
中学・保護者	よくあてはまる	31.7	52.8	49.4	55.0	48.5	33.6	31.6	38.7	46.2	44.3	38.2	54.0	28.2	---
	ややあてはまる	35.6	39.5	40.1	32.7	35.6	41.8	39.6	42.6	42.1	42.0	50.0	37.9	42.3	---
	あまりあてはまらない	17.3	5.4	5.9	3.1	3.4	15.5	17.3	11.8	5.0	9.6	6.5	6.0	19.7	---
	まったくあてはまらない	5.1	0.9	0.6	0.6	0.8	2.3	4.0	2.5	1.2	1.9	1.1	0.8	3.1	---
	無回答	10.2	1.4	4.0	8.7	11.8	6.8	7.4	4.5	5.5	2.3	4.2	1.2	6.8	---
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	---
高校・保護者	よくあてはまる	31.7	44.0	41.6	51.8	44.5	29.9	34.1	37.1	39.5	42.7	32.7	37.9	21.7	---
	ややあてはまる	39.6	46.6	46.1	37.1	40.1	48.9	38.2	43.2	50.2	42.9	54.7	49.4	43.7	---
	あまりあてはまらない	18.3	6.8	8.1	3.9	4.7	12.8	19.3	13.3	6.6	9.9	9.1	8.6	24.3	---
	まったくあてはまらない	3.4	0.6	0.3	0.0	0.0	2.3	1.9	2.6	0.9	2.1	0.3	1.0	3.7	---
	無回答	7.0	1.9	3.9	7.3	10.7	6.1	6.5	3.9	2.8	2.4	3.2	3.2	6.6	---
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	---
教職員	よくあてはまる	32.5	32.5	50.6	20.8	46.8	23.4	31.2	27.3	30.3	51.9	23.4	33.8	26.0	40.3
	ややあてはまる	44.2	45.5	39.0	46.8	42.9	54.5	44.2	42.9	62.1	37.7	68.8	53.2	45.5	46.8
	あまりあてはまらない	16.9	16.9	5.2	24.7	5.2	19.5	15.6	18.2	7.6	0.0	2.6	7.8	19.5	5.2
	まったくあてはまらない	2.6	1.3	3.9	0.0	1.3	1.3	1.3	6.5	0.0	5.2	2.6	1.3	0.0	1.3
	無回答	3.9	3.9	1.3	7.8	3.9	1.3	7.8	5.2	0.0	5.2	2.6	3.9	9.1	6.5
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(注1)「23 先生の話し方はハッキリとしていて聞き取りやすい」について、保護者は授業全般に対する充実度について質問している。

(注2)「--」は回答不要の項目。

(単位:%)

		29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41
		自習できる環境が整っている	進路に関して明確な目標・夢が持てる指導がされている	進学に関する情報が十分に提供されている	同志社・同志社女子大学への進学に関する情報が十分に提供されている	6(3)年間を見通した進路指導・キャリア教育が充実している	進路選択に役立つ行事や講演会などが充実している	外国人教員や外国人留学生が自国の生活や文化を紹介する機会がある	基礎的な外国語を使ってコミュニケーションできる指導がされている	外国語による「聞く・話す・読む・書く」の基本技能が身につく指導がされている	国内外の語学研修の制度が充実している	英検・GTIC・TOEICなどの資格取得の指導が充実している	知り合いや後輩に入学をすすめますか	この学校に入学してよかったと思いますか
中学・生徒	よくあてはまる	62.0	23.0	38.8	--	45.0	36.1	51.6	59.3	63.0	46.0	58.2	59.7	71.4
	ややあてはまる	29.3	45.6	37.3	--	34.8	40.1	34.1	33.3	30.9	33.5	28.4	33.1	25.3
	あまりあてはまらない	7.5	20.8	13.5	--	10.1	12.2	9.4	4.5	3.7	12.7	7.6	5.3	1.8
	まったくあてはまらない	0.7	3.3	3.4	--	2.3	2.6	2.4	1.0	0.7	2.3	1.8	0.8	0.5
	無回答	0.5	7.3	7.1	--	7.8	9.0	2.4	1.9	1.8	5.6	3.9	1.1	1.0
	合計	100.0	100.0	100.0	--	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高校・生徒	よくあてはまる	47.7	33.9	52.8	56.5	45.9	51.4	20.8	27.6	31.0	28.3	44.4	53.3	67.3
	ややあてはまる	38.5	46.7	36.6	35.7	41.1	38.8	32.8	37.5	43.7	37.1	38.7	35.8	26.3
	あまりあてはまらない	10.9	15.7	8.6	6.1	10.5	7.9	29.7	24.9	18.7	24.1	12.7	6.1	3.2
	まったくあてはまらない	2.7	3.0	1.7	1.3	1.9	1.4	15.7	8.8	5.7	9.3	3.4	3.8	1.9
	無回答	0.1	0.8	0.4	0.4	0.5	0.5	1.0	1.2	0.9	1.2	0.9	1.0	1.2
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
中学・保護者	よくあてはまる	52.5	23.5	30.2	--	32.2	23.2	32.5	37.3	38.1	26.8	31.3	63.2	78.3
	ややあてはまる	36.8	42.0	44.0	--	40.9	41.5	44.4	43.7	43.7	40.9	43.2	31.9	19.2
	あまりあてはまらない	5.7	24.0	16.7	--	16.3	21.7	13.0	11.9	12.1	18.4	16.4	3.3	0.9
	まったくあてはまらない	2.0	2.5	2.9	--	2.5	2.9	2.5	1.9	1.5	2.9	2.8	0.5	0.2
	無回答	2.9	8.0	6.2	--	8.2	10.7	7.6	5.3	4.6	11.0	6.3	1.2	1.4
	合計	100.0	100.0	100.0	--	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
高校・保護者	よくあてはまる	43.0	29.4	40.3	48.5	35.6	35.9	15.0	20.4	22.7	19.3	27.0	55.7	70.2
	ややあてはまる	44.0	50.2	46.0	42.2	47.2	41.6	39.3	42.1	46.6	40.5	44.3	39.2	26.4
	あまりあてはまらない	9.5	16.2	11.5	7.3	13.4	18.8	31.4	26.2	22.5	30.4	22.0	3.6	2.3
	まったくあてはまらない	0.8	1.6	0.6	0.6	1.1	1.3	7.0	5.8	4.0	4.9	3.9	0.6	0.3
	無回答	2.6	2.6	1.6	1.3	2.6	2.4	7.3	5.5	4.2	5.0	2.8	1.0	0.8
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
教職員	よくあてはまる	40.3	9.1	24.7	45.5	10.4	18.2	13.0	18.2	18.2	20.8	33.8	39.0	44.2
	ややあてはまる	48.1	49.4	46.8	29.9	41.6	37.7	41.6	50.6	50.6	46.8	39.0	42.9	51.9
	あまりあてはまらない	2.6	20.8	6.5	3.9	24.7	23.4	24.7	13.0	13.0	14.3	9.1	11.7	0.0
	まったくあてはまらない	5.2	1.3	2.6	2.6	5.2	1.3	3.9	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	0.0
	無回答	3.9	19.5	19.5	18.2	18.2	19.5	16.9	16.9	16.9	16.9	16.9	5.2	3.9
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

5. 2022年度 自己評価及び次年度の課題と改善策

【自己評価】 A:達成できた B:概ね達成できた C:やや課題を残した D:課題を残した

評価項目	具体的方策	評価	活動実績	次年度の課題と改善策
人キ 教リス ト教 主 義に 基 づく 全	聖書を学ぶ時間を通し、キリスト教主義の理解を深める。	A	コロナ禍で中断していた栄光館チャペルでの毎朝の礼拝を再開。行事ごとの特別礼拝や週1時間の聖書の授業を設けている。キリスト教主義の教育を大切にしていると、生徒・保護者ともに90%以上が回答。	現状の取り組みを継続していく。聖書の授業理解は中学生が88%、高校生が84%と十分な様子が伺える。今後もこの水準を維持していく。
	行事(文化祭、体育祭など)を通じて、一人ひとりの個性を発揮するとともに、お互いを尊重する風土を醸成する。	B	体育祭は9月、文化祭は10月に実施。行事はほとんど生徒主導で企画・運営。体育祭、文化祭について、生徒は90%前後、保護者は80%以上が肯定的評価。ただし、コロナ禍の影響で文化祭は入場制限、体育祭は参観なし。	次年度は例年どおり文化祭、体育祭を予定しており、満足度の回復に努める。参観の制限も解消し、大勢の人に楽しんでもらえるようにする。今後はオンライン配信なども検討し、より充実させていく。
	個性に応じた特別教育(クラブ活動など)の場を設け、一人ひとりの個性を伸ばす活動の場を提供する。	A	文化系、運動系合わせて35のクラブがあり、生徒の86%が参加している。学校が楽しいと、中学生・高校生の90%前後が回答。いじめが少ないと、中学生の93%、高校生の94%が回答。	現状の満足度は中学生・高校生ともに90%前後が肯定的であるので、現状の水準を維持しながらも、顧問等の指導方法にも配慮していく。
ダ ー 国 際 の 感 覚 豊 か な グ ロ ー バ ル リ ー	海外留学、海外語学研修を通して、国際理解を促進するとともに、国際社会への興味関心を深める。	C	ターム留学(ニュージーランド)を実施。例年、中学はオーストラリア、高校はイギリスの語学研修を推奨しているが、今年度はコロナ禍で中止。海外研修旅行も国内に変更。	海外研修プログラムや英語プログラムは次年度から従来どおりの予定。定員等の制限があり、希望者全員の満足度を満たしているとはいえ、今後はプログラムの内容や定員等の改善の検討をしていく。
	海外提携校との交流を促進し、日常の学校生活のなかで国際理解を深め、国際人としての素養が身につくようにする。	B	例年、アメリカ・ヌエバ校との交換留学を行っているが、今年度は訪問のみ実施。他のプログラムとして、同志社大学に学ぶ留学生との交流、イングリッシュキャンプ、エンパワーメントプログラムを実施し、英会話や英語によるプレゼンテーションスキルを留学生や海外の大学生から学んだ。	国際交流は次年度は再開する予定。今年度に引き続き、学内や系列大学等の人的資源(ネイティブ教員、海外留学生)の活用により、海外文化と接する機会を増やしていく。
	コミュニケーションツールとしての英語教育に力を入れ、読む、書く、聞く、話す能力を授業や課外の活動によって習得できるようにする。	B	ネイティブ教員による英会話授業は、少人数選択クラスと日本語母語教員とのチーム・ティーチングで実施。中学はGTEC、高校はTOEICを全員が受検。高校卒業時はTOEIC500点以上が約3分の1。WRは中学・高校でオンラインによる英会話授業。LAは高3が実施。	英会話や資格取得に対する要望は強く、少人数制やオンライン英会話授業を充実させて、会話力や資格テストの成績向上の工夫をしていく。
達 同 志 社 精 神 が 息 づ く 自 由 闊	異学年交流、縦割りによる活動を推奨し、社会性、協調性、リーダーシップを醸成する。	A	クラブ活動や他の行事で、中高6学年が合同で取り組み、中学生は高校生の姿を見て学び、社会性や協調性を、高校生は主体性やリーダーシップを身につけている。行事では後輩への引継ぎノートもあり、伝統が受け継がれている。	異学年交流は順調に展開しており、現状の水準を維持していくよう努力する。
	社会の各方面でその能力に応じて「人のために」奉仕する女性を育てる。	B	6月に花の日(福祉の日)として取り組む。中学生は映画鑑賞(「梅切らぬバカ」という自閉症の男性と母親との物語)。高1・2は同志社大学社会福祉学科准教授による社会福祉講演会と、CA(卒業生)による自分の個性について知るワークショップ。高3年は車いすバスケットボールの試合観戦と体験会を実施。	次年度は施設訪問等を再開し、「人のために」奉仕する女性の育成を、教職員が意識して生徒と接していく。
	高大連携によって、将来の仕事や学問に対する興味関心の喚起を図り、進路選択を考える機会を提供していく。	A	中3は同志社女子大学の薬学部・看護学部の実習棟見学会に参加。LAの高3は同志社大学の公開講座を受講可能(一部は高1から)。その他、簿記講座、大学準備講座など設けている。	同志社大学、同志社女子大学の様々な高大連携プログラムへの参加を積極的に推奨していく。
の 年 を 地 域 ・ 深 域 築 教 め ・ 家 庭 の 協 働 ・ 学 校 評 価 の 連 携	地域活動への積極的参加を促し、保護者に対する情報発信の頻度を高め、教育活動の理解を促進する。	B	例年、11月の収穫感謝の日に京都市内の老人ホーム、障がい者施設、児童養護施設と交流していたが、今年度はコロナ禍により訪問を中止。教員が代わりに献金や収穫物(野菜、果物)を届けた。	現状の取り組みを維持発展するよう心掛けていく。
	分掌、教科、学年会議を定期的実施し、課題解決に向けて迅速な対応をする。	C	分掌、教科、学年の各会議は定期的実施しており、各組織内で情報や課題の共有化に努めている。不祥事対応等の危機管理が十分と71%が回答。	会議の内容や進め方、学年間の指導のバラツキについて否定的評価が30%以上あり、きめ細かい対応による情報共有を推進する。
	学校評価を通じて、今年度の重点目標のPDCAサイクルを構築する。	B	学校評価委員会を設置して、生徒、保護者、教職員のアンケート調査を実施している。調査結果を基に自己評価を行い、ホームページに公開している。	生徒や保護者の要望や意見について、対応できるものや検討すべき内容を明確にし、webなどを利用して双方向のコミュニケーションを図っていく。

6. 2022年度 学校関係者評価の結果

父母の会常務委員5名の皆様に学校関係者評価をして頂きました。総合評価はB評価(概ね達成できている)を頂きました。A評価が多かったのは保健管理、安全管理が4名、次いでキャリア教育、生徒指導、情報提供・公開、保護者・地域住民等との連携が3名でした。C評価は、教育課程・学習指導の2名が最も多く、次いで建学の精神・教育目標、教育環境整備の1名でした。D評価はありませんでした。5名の平均は以下のとおりとなります。

【学校関係者評価】 A:達成できている B:概ね達成できている C:やや課題を残している D:課題を残している

評価領域	内容	評価	自由記述
1.建学の精神・教育目標	<ul style="list-style-type: none"> 内容は伝わっていますか 目標は達成されていますか 	B	<ul style="list-style-type: none"> 入学するまでキリスト教にご縁がなかったのですが、聖書や讃美歌を学ぶ機会が持て、この時期の娘の心身の成長に良い落ち着きを与えて頂いております。 はずかしがりやだった娘が新しいことに対する勇気をもつことが出来るようになってきたことも、学校での交友関係やご指導のおかげだとうれしく思っております。
2.教育課程・学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 学習内容(授業)は十分ですか 学習指導(授業)は十分ですか 家庭学習の指導は十分ですか 	B	<ul style="list-style-type: none"> 宿題や小テスト等で学習活動を促してもらいたい。 オンライン授業がもっと気軽にできるようになればいいと思います。(例えば、体調不良で1日休む時など) 外国語の習得については、新しい時代のやり方をプリント方式ではないヒヤリング、スピーキング力の向上を望めるような授業を希望します。 チューター制度はあるがごく一部と聞く。該当しない場合も学力の底上げのための指導なども学校で積極的に行って欲しい。
3.キャリア教育(進路指導)	<ul style="list-style-type: none"> キャリア教育の内容は十分ですか キャリア(進路)指導は十分ですか 中学からの進路指導は十分ですか 	A	<ul style="list-style-type: none"> 同志社大、女子大の各学部でどんな勉強ができるのかよくわからない。中学から進学に関するフォローをお願いしたいです。 新島先生も同志社の精神を持って医療従事者になってほしいと強く思っておられたと思います。日々の教育の中でただ同女→同志社大学だけでない同女生を一人でも増やしていくことも考えて頂きたいです。
4.生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の規律、マナー等は十分ですか 生徒指導、部活指導は十分ですか 	A	<ul style="list-style-type: none"> 毎日楽しく通学させて頂いております。外部生ですが、みんなに優しくして頂いており、安心しました。 自由主義を謳う学校であるのに、他の系列校と比べ自由度が低く子どもの自主性が育てられていないように思います。
5.保健管理	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の健康への配慮は十分ですか 相談対応は十分ですか 	A	<ul style="list-style-type: none"> 性教育、性被害にあってしまった時の対応方法など、女子校ならではのopenな授業(講習)をしてほしい。SNSの恐さや勉強、クラブの時間の使い方をテーマにアドバイス講習をしてほしい。 食堂が早くバランスの良いメニューも出していただけのように戻していただきたいです。麺類だけでは、積極的に使えないと感じています。(中学1年でまだ成長期なので)

評価領域	内容	評価	自由記述
6.安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理対応は十分ですか ・非常時対応マニュアルは十分ですか ・施設、設備の安全管理は十分ですか 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームステイや短期留学などの活動を、そろそろコロナ前の水準に戻して開催して頂けるとありがたいです。 ・宿泊行事や合唱コンクールなどがコロナ前に戻ることを希望します。 ・入学後すぐ地震があり、すぐに先生が教室にかけつけてくれたそうです。それを聞いてとても安心しました。日常の様子もよく見ていただいています、うれしいです。
7.情報提供・公開	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者への連絡は十分ですか ・HPなど学校情報の発信は十分ですか 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・web配信等による発信がよかった。 ・合唱コンクールや体育祭も、来年は保護者の参観か動画配信があれば嬉しいです。 ・コロナ禍に入学し、学校生活が全くわからなかったが、授業参観や文化祭が行われ、子供の様子が少しわかる様になりました。行事に撮られた写真の注文等できるようになる事を希望します。
8.保護者、地域住民等との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との連携は十分ですか ・地域との交流は十分ですか 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・web発信により連携がとりやすくなった。 ・コロナ禍で仕方ないですが、学校の様子を見る機会(クリスマス礼拝など)や保護者間交流などがもう少し活発になれば、と願います。
9.教育環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・施設、設備は十分ですか ・教育環境は十分ですか 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・双方向授業の整備。 ・設備が整っている事に加えiPadの導入で学校生活から多くのものを享受していると感じます。先生方の生徒への対応が丁寧で、信頼し安心してお任せしております。 ・ハード面もソフト面も十分に充実していて、特に要望などございませんが、強いて申しますと、中学生用の自転車置き場に屋根をつけていただくと大変有難いです。
10.総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・上記の全体的な評価 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の時代、子供達のことを考え、ご指導頂いたこと感謝します。ただクラス替えはこんな時代だからこそもう少し配慮して頂きたかったです。 ・子供を同女に通わせることができ本当に良かったと思っています。ただ同志社ブランドを守るためにやや保守的になりがちだと感じます。 ・中高6年間を同女で過ごせたことを幸せに思います。コロナ禍で様々な行事が縮小されたり、リモート学習など辛い期間もありましたが、学校として出来る限り善処していただいたと感謝しております。最後のページेंट、せめて高3親だけでも見学可としていただきたかったのが非常に心残りです。

※自由記述には学校評価アンケートより常務委員以外の保護者の記述も含まれています。

7. 学校評価(自己評価・学校関係者評価)を踏まえた次年度方針

同志社女子中学校・高等学校 校長 中村 久美子

2022年度は、スクール・ポリシーを基に「キリスト教主義に基づく全人教育」、「国際感覚豊かなグローバルリーダーの育成」、「同志社精神が息づく自由闊達な女子教育」、「地域・家庭との連携を深め、分掌・学年・教科の協働体制の構築」の4つを学校目標として教育活動に励んできました。生徒、保護者、教職員の三者を対象とする学校評価アンケートを実施し、それを基に学校評価委員会による自己評価を行いました。また、父母の会常務委員による学校関係者評価をして頂きました。学校評価アンケートや学校評価(自己評価、学校関係者評価)の結果及び提案を真摯に受け止め、今後の教育活動に活かしていきます。

1. 学校全体の印象や総合満足について

(1)「本校に入学してよかった」と90%以上の生徒及び保護者が思っており、学校生活に対する満足度は高い水準にあります。他方、校風の自由さに対して厳しい意見もあり、今後は内実を伴った教育活動を意識して取り組んでいきます。

(2)そのためにも、同志社教育の柱であるキリスト教主義に基づいた良心教育、自由主義、国際主義の啓蒙に努め、生徒の理解促進のため年齢に応じた指導方法の工夫を引き続き心掛けていきます。

(3)今年度もコロナ禍の影響により、行事等で中止あるいは内容変更があり、生徒や保護者の期待に十分に対応できなかったことは否めません。

2. 教科・学習指導について

(1)本校の教科・学習指導について、概ね満足度の高い評価を生徒及び保護者から頂いていますが、学年や教科によって満足度にバラツキがみられました。また、学年が上がるにつれて教科の得意・不得意も明確になり、今後は生徒の実力に応じた指導方法の工夫をしていきます。

(2)授業内容や方法の改善を図るため、アクティブラーニング(話合う・発表する・調べる等)の導入をはじめ、授業での興味喚起を高め、家庭学習の定着化の指導を充実していきます。

(3) 現在、探究学習や英会話等の授業でタブレットの活用を積極的に進めています。今後はICT教育の推進と活用する教員の研修に努めていきます。

3. 進路指導・グローバル教育について

(1) 高校の進路指導は、同志社大学や同志社女子大学の情報提供や進路相談など、生徒及び保護者の満足度は、高いものがありました。他方、中学では逆に生徒及び保護者に否定的評価がみられ、今後は6年間を意識した進路・進学相談や指導方法の工夫や情報提供に心掛けていきます。

(2) グローバル教育について、生徒及び保護者の期待度は高く、要望に十分に答えているとはいええない状況がみられます。コロナ禍で中断していたターム留学も再開でき、安堵しています。同志社大学に学ぶ留学生との交流、イングリッシュキャンプ、エンパワーメントプログラムを実施し、英会話や英語によるプレゼンテーションスキルを留学生や海外の大学生から学んでいます。今後は、プログラムの企画や参加枠の拡充、英語検定資格取得の促進など心掛けていきます。

4. 地域・家庭との連携と協働体制について

(1) web配信システムの導入により、保護者への連絡が便利にできるようになり、評価を頂いています。今後とも頻度、内容を吟味して充実していきます。アンケート結果のフィードバックを行い、双方向のコミュニケーションに努めていきます。

(2) 今年度はコロナ禍により、施設訪問等のボランティア活動や地域連携が十分にできなかったことは残念でした。次年度は従来どおりの活動ができるよう心掛けていきます。

(3) 教員間、教員・事務員間の密接な連携を促進するため、会議の充実を図り、円滑なコミュニケーションができるようマネジメントの工夫を重ねていきます。

以上の内容を踏まえて、2023年度は次頁のような教育改善PDCAサイクルを回すよう努力していきます。



テーマ1:「人のために」奉仕する女子の育成を推進する
テーマ2:グローバル教育の充実(外国語4技能、海外語学研修プログラム等)
テーマ3:中学から目標・夢が持てる指導の充実

奉仕する女子の育成⇒キリスト教主義を理解・実践する授業や行事の機会創出
グローバル教育の充実⇒英語検定資格取得の推奨と指導、留学・海外語学研修・国内研修プログラムの推奨
目標・夢の指導⇒中学から二者面談や授業・行事等を通じて動機づけを推奨

奉仕する女子の育成⇒学校評価アンケートの実施
グローバル教育の充実⇒GTEC、TOEICの成績分布の検証、留学・海外語学研修・国内研修プログラムの満足度調査の実施
目標・夢の指導⇒二者・三者面談の実施状況の検証、学校評価アンケートの実施

奉仕する女子の育成 ⇒ 教職員間で課題共有と改善策の検討
グローバル教育の充実 ⇒ 英語力向上のための授業内容・方法の検討。留学・海外語学研修・国内研修プログラムの改善。オンライン英会話の充実
目標・夢の指導 ⇒ 担任及び学年主任の課題共有と改善策の検討。生徒・保護者からの意見収集